

地震一口メモ No. 203

緊急地震速報を見聞きしたとき、どう行動しますか

来月 6/15 の緊急地震速報の訓練を活用しましょう！

みなさん、もし今、緊急地震速報が発表されたらどう行動しますか。急なことに驚いて、身動きできない人が少なくないかもしれません。また、見聞きしたときの状況や場所によって、とるべき行動が変わります。いつ、どこで地震に直面しても、適時適切な行動をとることができますか。

緊急地震速報は、地震の発生後、強く揺れる前に揺れが来ることを伝えることを目標とする情報ですが、発表されてから対象となる地域が強く揺れるまではわずかな時間（数秒～数十秒）しかありません。また、地震はいつ、どこで発生するかわかりません。料理中、運転中、入浴中、就寝中など 24 時間 365 日様々なときに、自宅や学校、職場などの慣れているところや、旅行先や出張先などの見知らぬ土地でも、直面する可能性があります。経験したことがないことや、想定外のことに、とっさに適切な対応をとることは難しいと思います。あわてずに身を守る行動を起こすためには、その場その時に合わせてどのような行動を取るべきかをあらかじめ知り、行動している自分を想像しておくことが大切です。頭の中で一度想像してみたり、家族や友人と話し合ったりするだけでもとても有用です。

来月 6 月 15 日に緊急地震速報の訓練が実施されます。これを機会に、緊急地震速報を見聞きしたときにどう行動したらよいか、今一度確認してみましょう。

訓練の詳細・方法についてはお住いの市町村の HP や広報誌等、または下記気象庁 HP をご参照ください（独自で訓練する方法もあります）：

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/kunren.html>

緊急地震速報を見たり聞いたりしたら、周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保しましょう！



上図：ポスター「進化し続ける緊急地震速報」（気象庁発行）より

周囲の状況に合わせてとっさに行動できるよう、あらかじめ想像しておきましょう！